撮影のための無人航空機使用に関する申請書

大会組織委員会　殿

氏　名

住　所

連絡先

以下の取材者について、無人航空機（ドローン等）を取材活動に使用することを申請いたします。

なお、平成27年12月10日より義務化された、無人航空機に係る航空法の改正により、同法に該当すると思われる場合には国土交通大臣による許可又は承認を得ることとし、特にギャラリーステージにて無人航空機を使用する場合には、上記申請による許可・承認書の写しを提出いたします。

また、その他の場合や場所においても安全上の問題により補助員を１名以上配置し、更に、第三者賠償責任保険（通称ドローン保険）への加入が条件となる事を理解した上で申請いたします。

※参考ホームページ：[国土交通省の無人航空機（ドローン・ラジコン機）の飛行ルール](http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000003.html)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 操縦者・撮影者 | 補助員 |
| 氏名 |  |  |
| ラリー取材歴（年数） |  |  |
| ドローン使用撮影実績 |  |  |
| 無線航空機総飛行時間 |  |  |
| 団体等の認定（レベル） |  |  |
| 直近の飛行概要 |  |
| 使用機材メーカー |  |
| 機体モデル名 |  |
| 機体色および重量 |  |
| 物件に接触した際の危害を軽減する構造 |  |
| 第三者賠償責任保険 | 保険会社名：商品名：補償金額：（対人）　　　　　　　　（対物）　　　　　　　　 |
| 国交省へ申請の場合その目的・飛行理由 |  |
| 特記事項 |  |

撮影のための無人航空機使用に関する誓約書

大会組織委員会　殿

私たちは、無人航空機（ドローン等）を使用して撮影活動を行うに当たり、以下の事項を厳守いたします。

離発着、飛行中、空中静止ならびに撮影中のいかなる場合においても、競技車両や競技中の競技コースおよび観客の真上を飛行しません。（競技中とは、 00 カー通過後から、ステージ終了後のスイーパー通過までを指します）。

飛行においては、 制御不能に陥った場合に競技や観客・関係者等の安全に影響を及ぼす可能性のある場所に墜落・不時着しないように配慮して操縦を行います。
「障害発生時に自動的に、あらかじめ定められた地点に戻ってくる機能」等に依存せず、 常に安全な緊急着陸場所を意識し、 制御困難な機体を手動で着陸させることを考慮しながら飛行させます。
（目視外飛行を理由に国土交通大臣の承認を取得している場合は除外）

いかなる場合も観客、選手、オフィシャルその他の行動を妨げません。

オフィシャルの求めがあれば、いかなる場合も即時に撮影を中止し、機体を安全な場所に着陸させます。

いかなる場合であっても、 飛行及び撮影に関する機材の損傷について、オーガナイザー、観客、選手およびチーム等関係者に損害賠償を求めません。（賠償を求める権利を一切放棄します）

飛行並びに撮影活動において、地域住民、観客、選手、チームおよび他の取材メディアに充分配慮し、騒音や臭気等が迷惑にならないようにいたします。

撮影ポイントについては、メディアブリーフィングにて資料を提出し、承認を得て運用します。

上記を忠実に履行すると共に、下記について誓約します。

過失・故意を問わず、他者（地域住民・観客・選手・チーム員・オーガナイザー関係者・オフィシャルなどを含む全ての人々を指します）に対して直接あるいは間接的に傷害や損害を負わせた場合、また他者の所有する土地財産等に対して損害を与えた場合は、それらに対して直接の賠償責任を負うと共にオーガナイザーには一切の責任を問わず、また賠償を求めないことを誓約いたします。

撮影ならびに飛行の活動に関して生じた賠償について第三者からオーガナイザーに対して損害賠償を求められた場合、オーガナイザーに代わって全ての責任を負うことを誓約いたします。

・賠償責任の遂行においては、最大限の努力をもって、誠心誠意その解決にあたることを誓約いたします。

撮影・取材者本人署名

　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

媒体責任者の署名

　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

　媒体名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　責任者　　　　　　　　　　　　　　印

無人航空機使用の撮影計画書

※本計画書は撮影場所ごとに記入し、メディアブリーフィング時に提出し、承認を受けることとする。

（キャラリーステージの場合は国土交通大臣への申請内容と許可・承認の写しが必要）

取材媒体：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　提出者：

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 使用ステージ | ＤＡＹ |  | ＳＳNo |  | ＳＳ名 |  |
| スタートからの推定距離 |  |
| 地図及び飛行ルート |  |

資料として、国土交通省の無人航空機の飛行に関する許可・承認の審査要綱に従った飛行マニュアルの作成並びに携行を義務づけます。（ブリーフィング時確認）